

明けましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり安全衛生向上委員会 西の副委員長 黒田の新年の挨拶から今年も SAFETY News を開始したいと思います。

昨年の三大目標である

①フォークリフト事故撲滅、②車両事故撲滅、③ヒヤリ・ハット報告
以上を掲げ活動してきました。

委員全員で事故を無くす為にはどのように活動していくべきかと

考え実践してきましたが、残念ながら成果としてはまだまだというのが現状です。

しかしながら当委員会が存在する事で少しずつでは有りますが社内にも安全に対する意識の変化が現れて来ているのではないかと

4年目を迎える今年は昨年の目標を引き継ぎ、より具現化出来るように活動していきたいと思っています。
われわれの活動は、社内外でのバックアップ及びご協力がなければあり得ません。

委員会に対しての要望、叱責等何でも結構ですのでぜひご意見をいただければと思っております。

これからも当委員会をみなさんで暖かく見守って下さい。

本年も何卒宜しく御願いします。

安全衛生向上委員会 副委員長 黒田正明

本年も宜しく
お願い致します



副委員長
大阪技術部 黒田



雷講習会



日 時：11月 29 日 16:00～17:30

会 場：大阪本社 会議室

講 師：大阪避雷針工業株式会社 代表取締役 中務 進氏

今回は、参加人数が少なかったことと前回参加していなかった人もいたため、10月に行いました雷講習会の復習を兼ねて行いました。前回の講習会では感想を記載しておりませんでしたので、今回は感想を主にしていこうと思います。

とても身近に存在する『雷』。

知っているようで知らなかつた事や、何となく知っていた事が確信になりました『雷の特性』を知る事ができとても興味深い講習会でした。
野外ステージなどでの『雷保護計画』も、実際にはお客様の安全は保障できていなくて『事前告知』や『避難場所の確保』などの対策を徹底して少しでも被害をなくす方法しかないと知り、とても難しい問題だと痛感できました。
『とにかく体勢を低く、木からは2~3m離れる!』
日常でも起こりえる事なので、学ぶ事ができて良かったです。
とても分かりやすい言葉の中務さんの講習を、また受けたいと思いました。

大阪本社 営業企画部デザイン課 神行 藍

2回目の講習会でしたので、前回の内容をさらに深く掘り下げて聞くことができ、とても勉強になりました。

教えていただいた、雷の発生しやすい地域や発生頻度などは、現場はもちろん、日常生活でも、意識して行動しようと思います。

大阪本社 技術部 設計技術監理課
松平 奈々

雷講習会に参加して個人的に雷の基本的な知識を教えて頂いた事が一番良かったんじゃないかなと思いました。

例えば、雷が光ったあと10秒後に音が聞こえると、距離にして3400m離れていることになります。講師の中務さんからは野外での催物の場合、この10秒を目安にし、お客様に告知して避難させるのが一番良い選択だと言っておられました。

野外コンサート等で雷を完全に防ぐ事は不可能なので、事前に主催者の方へ、こうなった場合はこうしましょう等雷対策を提案する事が雷事故を防ぐ一つの手段だと思います。

今回は、人数が少なかったですが、今年は夏前にもう一度開催できればと考えております。